

# 母語でない 言語で 創作を すること

ケズナジャットさんは、  
もともと日本語の学習者でしたが、  
その後、日本語で数多くの小説やエッセイを執筆し、  
いずれも高い評価を受けています。  
当日はオンライン形式で、ケズナジャットさんに  
日本語を学び始めたきっかけやその意味、  
日本語で作品を生み出す理由などについて  
お話を伺います。  
そうしたお話を通して、  
「言語を生きる」とは何かについて、  
皆さんとともに考えたいと思います。

日時

2026年

7月14日 火

15:00~16:30

**会場** オンライン (Zoomウェビナー)  
参加用のURLはイベント前日までにメールにてお送りします。  
(お申込みいただいた方のみ)

**共催** 名古屋外国語大学 出版会  
ワールドリベラルアーツセンター

**対象** どなたでもご参加いただけます

**定員** 100名

**使用言語** 日本語

**申込み方法**

準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。  
右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。



<https://req.qubo.jp/wlac/form/20260714>

**応募締切**

7月10日(金) 15:00まで

応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

要申込  
参加無料

**グレゴリー・ケズナジャット**

作家。法政大学准教授。2021年に『鴨川ランナー』で第2回京都文学賞を受賞しデビュー。「開墾地」が第168回芥川龍之介賞の候補となる。2023年、第9回早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞を受賞。2025年、「トラジェクトリー」が第173回芥川龍之介賞の候補となる。

□問い合わせ先

名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター

Tel : 0561-75-2164 (直通) E-mail: [wlac\\_gg@nufs.ac.jp](mailto:wlac_gg@nufs.ac.jp)

□イベントの開催にあたって

本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。